

北海道研修

町教育委員会主催による児童・生徒の県外研修が8月1日から2泊3日の日程で開かれました。

この研修は、青少年育成事業の一環として、平成4年度から実施されているもので、今年で4回目になります。今回参加したのは、抽選で選ばれた26名の小中学生。一行は、豊かな自然に恵まれた北海道厚岸町で、水鳥観察館の見学やカヌー、地引き網などの自然体験を行いました。

みんな初めての体験



横芝小六年
長谷川雅久

ぼくは、この北海道の県外研修に参加して、いろいろなことを初めて体験できました。地引き網やカヌー、飛行機に乗って北海道に行くことも、みんな初めてです。

役場に行き、出発式をしました。出発式が終わって、とうとう北海道に向かって出発しました。

まずは、羽田空港まで、バスに乗って向かいました。バスの中で友達と楽しく過ごしながら空港に着くのを待ちました。出発から約三時間で着き、搭乗手続をすませて、一時間近く待ちました。そして、やっと飛行機に乗れます。ぼくは、窓がわになりました。そして、滑走路を走るスピードがだんだん速くなり、離陸しました。高度はどんどん高くなり、そして雲より高くなりました。音楽を聞きながら待って一時間半ぐらいで着きました。

北海道は、千葉と比べると、とても気温が低く、寒く感じました。そして、昼食を釧路空港で食べて、厚岸少年自然の家へ向かいました。バスの中で友達と話したりして、二時間ぐらいで着きました。家はとても、せつびのいい家でした。そして、家の人に話して聞き、その後、部屋へ向かいました。部屋は、とてもきれいだと思いました。1号室も2号室も3号室もつながっていました。

それから、夕べのつどいで他の団体の人たちの紹介を聞き、夕食を食べに行きました。食堂で食事食べて、その後から九時までの間に入浴になりました。友達数人で入ろうとしたら、全員といっしょになってみんなで入りました。

そのあと、広い体育館で遊びました。バスケットなどをやって、とても楽しかったです。そして、部屋へもどり、ふとんをしいて、ねる準備をしました。そして、ふとんに入りねました。そして、ふとんに入りねました。でも、ぼくは、ぜんぜんねむれませんでした。

二日目になり、ふとんをたたみ、朝のつどい、朝食をすませ自然体験に行きました。バスで厚岸湖へ行き、地引き網の前、少し遊びました。いろいろな石をさがしたり、どこまで入れるかして遊びました。ぬれたけど楽しかったです。

次に、地引き網をしました。いろいろな魚がとれました。さけのチャンチャン焼きを食べ、カヌーをやりに向かいました。

カヌー場へ着き、説明を聞いてカヌーに乗りました。競争をしていき、ぼくたちは最後から二番目になりました。むずかしかったです。博物館のようなどころへ行き、いろいろな物を見ました。そしてもどりました。

その次、予定外だったけど温水プールへ行きました。ぼくは、すべり台をたくさんやりました。プールから帰るとき、シカを見ました。

夕べのつどい、夕食の後、七宝焼を作りました。ぼくは、なんだかさっぱりわからなかったです。見本を見てやつとわかりました。ぼくは、名前の「M」と書きました。そのあとねました。一日目よりはよくねむれました。

最後の日、朝食まですませ、とうとう家から出ます。なんかとても短かったと思いました。そして家を出て、海事記念館に行きました。水族館もあり、天然記念物もありました。

空港の近くの店に着いて、ジーンズカンを買いました。そこでおみやげを買って、空港へ行きます。そしてとうとう寒い北海道から東京へ着くと、とても暑く感じました。横芝に着くまで、少し気持ちが悪くなったけど、なんとか着きました。

友達も出来たし、初めてのことうばかりだったけど、とても楽しかったです。